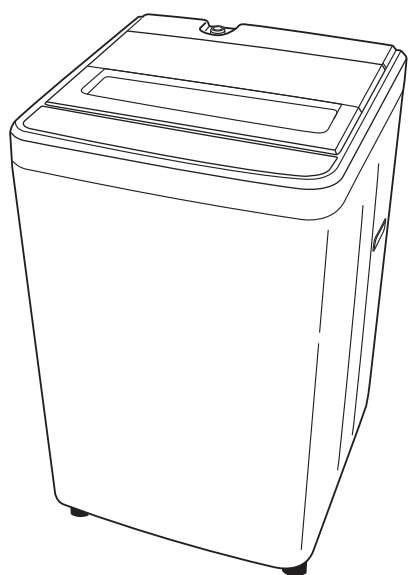


全自動電気洗濯機 家庭用

品番 YWM-T45LW/T45LK/T55LW/T55LK

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書別添付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1~4ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other countries.



取扱説明書(保証書別添付)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。

も く じ

ページ

安全上のご注意	1~4
使用上のお願い	4
各部のなまえ/付属品	5
上ぶたロック/チャイルドロック	5
操作パネル部のはたらき	6
洗濯の前に	7~8
各コースの洗濯時間	9
洗剤類の使いかた	10~12
<small>【使用量/粉石けん・洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤/のりづけ】</small>	
環境に配慮した使いかた	12
おまかせ洗濯(標準・スピード・パワフル)	13
●スピードコースで10分洗濯設定	
お好みの運転内容を記憶させる	14
毛布などの大物の洗濯	15
デリケートな衣類の洗濯	16~17
風乾燥をする	18
予約運転をする	19
運転内容をお好みで変更する	20~21
こんなときは	22~23
●凍結するおそれがある	
●洗濯液を2度使いたい	
●風呂の残り湯を使いたい	
●自動設定水量を調節する	
●終了ブザー音を消す	
●運転途中で変更する	
●すすぎの回数を1回に設定したい	23
お手入れ	24~25
●本体 ●給水口 ●洗剤投入トレイ	
●糸くずフィルター ●洗濯・脱水槽 <small>(槽洗浄)</small>	
据え付け	26~34
故障かな?と思ったら	35~36
こんな表示がでたら	37
別売	38
仕様	38
修理サービスについて	39
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	40
愛情点検	40

ご使用の前に

使いかた

必要なとき

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。








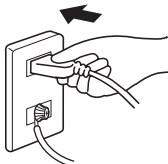

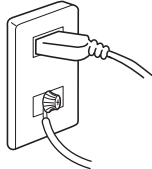

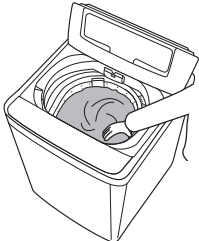


- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です。	 注意	傷害や物的損害の発生が想定される内容です。
---	-----------------------	---	-----------------------

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。	 必ず実行していただく「強制」内容です。
--	---

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

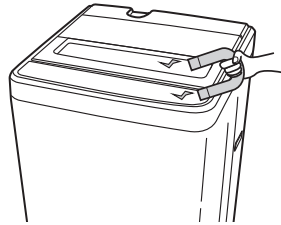
 警告	
<p> 動かない・煙が出た・変な臭いや音があるなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐお買い上げの販売店に点検・修理を依頼する</p> <p>感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。</p>	<p> 定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る</p> <p>ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。</p> 
<p> 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする</p> <p>けがの原因となります。</p>	<p> お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>感電・けがをする原因となります。</p>
<p> 定格 15A以上・交流 100V のコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む</p> <p>火災・感電の原因となります。</p> 	<p> アースを取り付ける</p> <p>必ず電気工事店やお買い上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。故障や漏電のときに感電する原因となります。</p> 
<p> 回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない</p> <p>完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。けがの原因となります。</p> <p>特にお子さまには ご注意ください。</p> 	<p> 幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない。本体の近くに台などを置かない</p> <p>洗濯・脱水槽内に落ちて、けがの原因となります。</p>
	<p> 引火物を洗濯・脱水槽に入れない</p> <p>灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。爆発・火災の原因となります。</p>

⚠ 警告



操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない

上ぶたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転し、けがの原因となります。



電源コードを傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
破損して、火災・感電の原因となります。



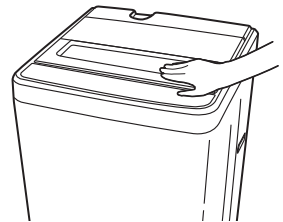
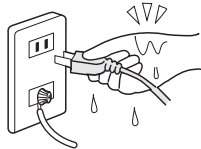
ロックしている上ぶたを無理に開けない

上ぶた・ロック機構が破損して、けがの原因となります。



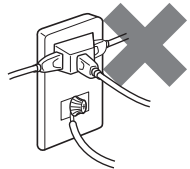
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



テーブルタップによるタコ足配線はしない

火災・感電の原因となります。



コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。



延長コードは使用しない

火災・感電の原因となります。



絶対に分解・修理・改造はしない

火災・感電・けが・水もれの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「お客様相談室」にお問い合わせください。

●「こんな表示がでたら」⇒37ページ

●「お客様相談室」⇒40ページ



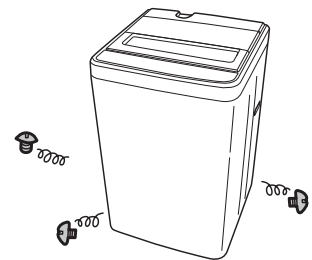
お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない

感電・火災・故障の原因となります。



上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない

手や指をはさみ、けがの原因となります。



火気を近づけない

ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。火災・変形の原因となります。



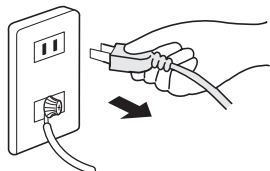
ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない

火災・変形の原因となります。

⚠ 注 意

❗ 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートして発火する原因となります。



❗ 長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

❗ 運転終了後は、必ず水栓を閉じる

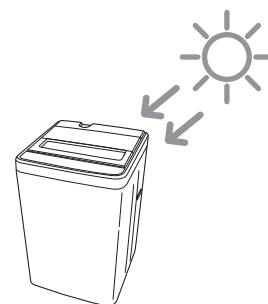
水もれの原因となります。

❗ 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する

水もれの原因となります。

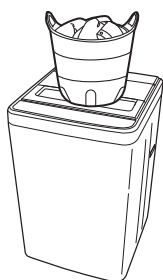
⊘ 直射日光のあたる場所には置かない

プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



⊘ 上にのぼったり、物を置かない

けがや感電の原因となります。



⊘ 冬期に凍結するおそれがある場所には置かない

➡22 ページ

⊘ 運転中、本体の下に手足を入れない

けがの原因となります。

⊘ さび・鉄分の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は 水もれ・故障の原因となります。



⊘ 50℃以上のお湯は使わない

感電・漏電の原因となります。

注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗いすぎ・脱水・風乾燥をしない

- 洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。
- 洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください。

足拭きマットなど固くて厚いもの・オムツカバー・雨ガッパ・カーペット・ウインドブレーカー・サウナスーツ・ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋・自動車などのカバー・防水シートなどその他、防水性の水を通しにくいもの

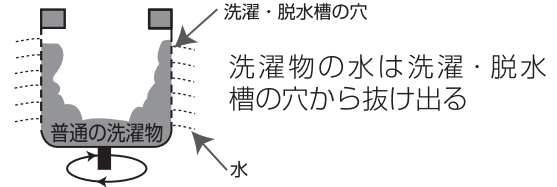
■防水性・水を通しにくい衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けてください。息が通りにくい衣類が防水性・水を通しにくい衣類になります。

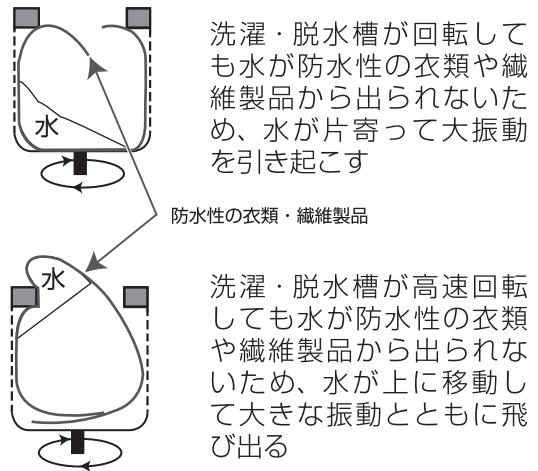


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品

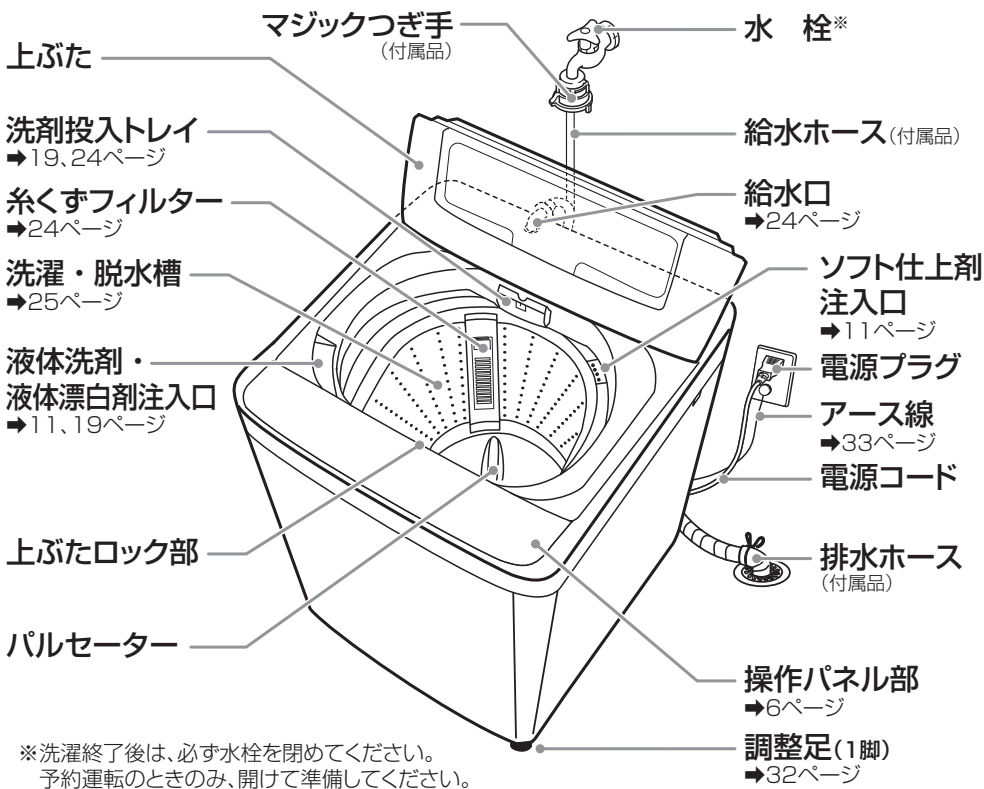


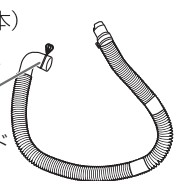
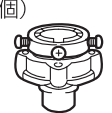
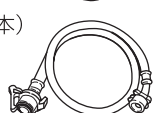
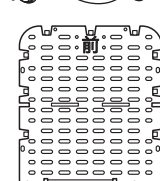

- 排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。)

使用上のお願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因となります。
- 電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店または同等の有資格者に修理を依頼してください。
- 底部に通気口のある洗濯機については、カーペットなどで通気口をふさがないようにしてください。

各部のなまえ／付属品



付 属 品	
排水ホース (1本) (長さ 約100cm) → 28~29ページ	
マジックつぎ手 (1個) → 30ページ	
給水ホース (1本) (長さ 約80cm) → 31ページ	
底カバー (1枚) → 27ページ	
ネジ (4本) (袋に入っています)	

※洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
予約運転のときのみ、開けて準備してください。

上ぶたロック／チャイルドロック

安全のため、洗い後の排水～運転終了まで、または「チャイルドロック」設定中は上ぶたがロックされます。

○ふたロック中

- 点灯中 … 上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中 … ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中 … 上ぶたを開けることができます。

上ぶたロック中のふたの開けかた



を押す ▶ 「ピー」と鳴り、○ふたロック中 が消灯後、開けてください。

電源が入っていない場合、電源を「入」にして、○ふたロック中 が消灯してから開けてください。

- 運転中に電源を切ったり、停電したときは、ロックされたままになります。

チャイルドロックが設定されていると、**UL** を表示します。

- 設定を解除してください。



上ぶたロック中に電源を「切」にしたときや電源を「入」にしたときに上ぶたがロック状態の場合は、**UL** が点滅します。

お知らせ ●ふたロックが解除するまで操作できません。

チャイルドロックを設定する

お子さまの安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

電源「入」の状態でも水量を約4秒以上押し続けてください。

- 「ピー」と鳴り、設定を完了します。
- **UL** を表示します。

※ 一度設定すると、解除するまで開けられません。(いつでも設定／解除ができます。)

チャイルドロックを解除するには、水量を約4秒以上押し続けてください。

- 「ピピッ」と鳴り、チャイルドロックを解除します。

操作パネル部のはたらき

本ページのイラストはYWM-T45LW/Kで説明しています。

行程設定・残時間・予約時間などを表示します

残時間表示

(例) 残り20分の場合



※99分をこえるとき

2H (2時間)、3H (3時間) と表示し、10時間以上は -- と表示します。

予約時間設定時

(例) 6時間後に予約運転を終了させる場合



- 予約
- 洗い
- すすぎ
- 脱水

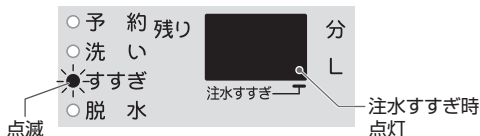
水量表示

(例) 42Lの場合



運転中は水量を押しと設定水量が確認できます。

注水すすぎ時



異常発生時

(例) 給水しない場合



点滅とブザーでお知らせします。→37ページ

布量検知中



ふたロック中

ふたロック中に電源を「入」「切」した場合

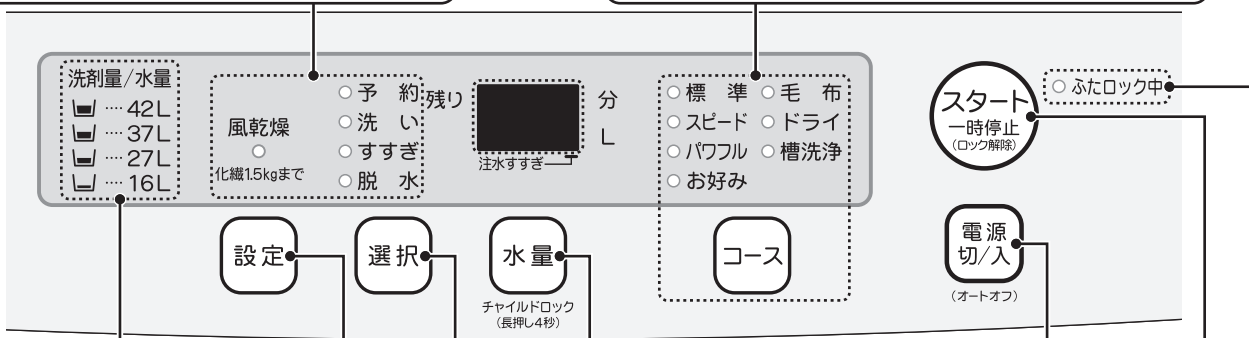


進行表示

運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。(予約待機中は「予約」が点灯)

コース

- 洗濯物の汚れや種類に応じてコースを選びます。
- 選んだコースのランプが点灯します。



電源切/入

- 電源の「入」「切」
- オートオフ(自動的に電源が切れます。) 運転終了時…約5秒 ※凍結防止(残水排水)設定時は、10分後に切れます。→22ページ スタートさせずに10分間放置した場合
- 電源を入れると記憶しているコース内容が点灯します。

スタート/一時停止

「スタート」や、「一時停止(再び押しと運転を再開します。）」、「上ぶたのロックを解除する →5ページ」、「終了ブザー音を消す →23ページ」ときに押します。

ふたロック状態の表示

- 点灯中 … 上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中 … ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中 … 上ぶたを開けることができます。

設定

「洗い」「脱水」「風乾燥」「予約」時間、「すすぎ」回数を設定します。

選択

- 「洗い～すすぎ」「脱水のみ」などのお好みの設定をします。→20ページ
- 予約運転をする場合 →19ページ
- 凍結防止(残水排水)設定 →22ページ
- 「槽洗浄」コースでは機能しません。

水量

- 洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。スピードコースは、16L～42Lまで自動設定します。その他のコースは、16Lは自動設定しません。
- 手動で設定する場合は、4段階の水量が選べます。
- お好みの水量に切り換えられます。
- 「槽洗浄」コースでは機能しません。

各部のなまえ／付属品 ● 上ぶたロック／チャイルドロック ● 操作パネル部のはたらき

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む

排水ホースの抜けがないか確認してください。

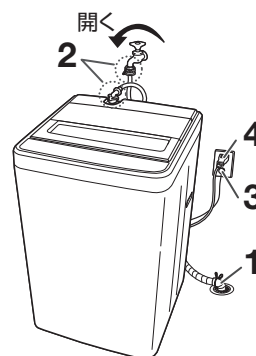
2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける

マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。

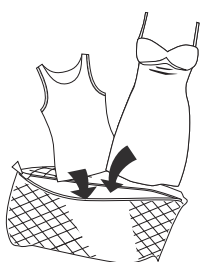
→30~31 ページ

3 アースを取り付ける →27 ページ

4 電源プラグをコンセントに差し込む



洗濯ネットの利用



レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物など傷みやすい衣類を洗濯する場合、洗濯ネットをご利用ください。

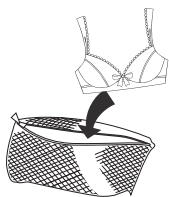
→ 16 ページの「デリケートな衣類の洗濯」をご参照ください。

ワイヤー入りのブラジャーを洗濯する場合、必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れてください。

ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因となります。

ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、洗濯ネットを単独で入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。その場合、一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直すか、または複数の洗濯ネットを使用してください。



衣類の入れかた

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因となります。



- カーテンなどの大物・水に浮きやすいもの・厚手の衣類（ジーンズ・柔道着など）は、水に浮かないように均一によく押し込んでください。
- 洗濯物は入れすぎないでください。
- 水に浮きやすいものや大物から先に入れてください。

仕上がりをきれいにするために

糸くずが気になるもの

- 気になる衣類は、分けて洗う
 - タオル・バスタオルとは、分けて洗う
 - 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
 - 裏返して洗う
- 36 ページをご参照ください。

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示に従う

→ 8 ページをご参照ください。

新しい色柄物・色落ちしやすいものは分けて洗う

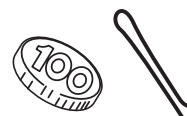
洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

ポケットの中に何も入っていないことを確認する。また、カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因となります。

ひもは結ぶ、ボタンは留める、ファスナーは閉める、マジックテープは止める

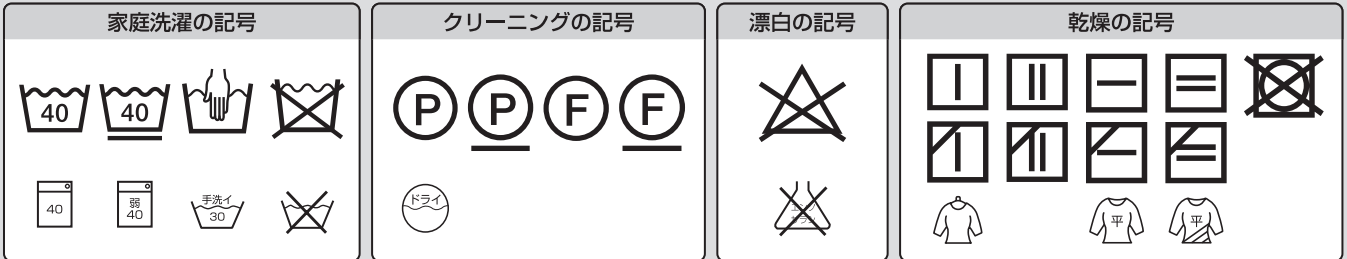
衣類や本体を傷つけるおそれがあるためです。



衣類の取り扱い絵表示について

衣類の裏についているラベルには、その衣類に合ったお手入れ方法がマークで表示されています。
 ※取り扱い絵表示のないものもあります。また、表示があるものでも洗濯できないものもあります。
 →16 ページ「デリケートな衣類の洗濯」をご参照ください。

表示例



汚れがひどいものは前処理を

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

しみ汚れ

酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗ってください。食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除いてください。



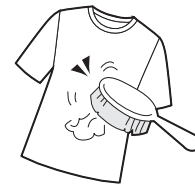
えり・そで汚れ

そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落としてください。



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけ、もみ洗いしてから洗ってください。
- 本体の故障の原因となりますので、泥汚れは事前にブラシなどで落としてから洗ってください。



黒ずみや黄ばみを抑える

洗剤が多いまたは少ない場合や、ソフト仕上げ剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因となるため、適正な量をお使いください。

記憶機能

「標準」「スピード」「パワフル」「お好み」コースは、運転したコースを自動的に記憶します。
 (スタートから約30秒後に記憶します。)

次回から、

電源切/入 を入れると、前回運転したコースを点灯します。

スタート一時停止 (ロック解除) ワンタッチでスタートができます。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

※ **選択** を押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「お好み」コースをご利用ください。

布量の検知(洗濯量の計測)

スタート一時停止 (ロック解除) を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

「標準」「スピード」「パワフル」「お好み」コースでは、水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。水量を参考に洗剤を入れてください。

※ 洗濯物がぬれていたり、初めから洗濯・脱水槽に水が入っている場合、布量を重めに判定します。

※ 水が底から約10cm以上入っている場合や「すすぎ」からスタートした場合、布量検知をしないで、下記水量に設定されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。

機種	YWM-T45LW/K	YWM-T55LW/K
設定水量	42L	47L

※ 水量16Lは、スピードコース以外は自動設定されません。

※ 自動設定水量は、調節できます。→23 ページ

各コースの洗濯時間

コース	水量	洗い	すすぎ	脱水	所要時間	
標準	YWM-T45LW/K 16L~42L (23L~42Lは) (無段階自動設定) YWM-T55LW/K 16L~47L (23L~47Lは) (無段階自動設定) ●16Lは手動設定	9分 7~9分 (濃厚洗剤液かくはん2分)	シャワーすすぎ1回+ ためすすぎ2分30秒	7分 6分 5~6分	34分 28~34分 33分 26~33分	
スピード	YWM-T45LW/K 16L~42L (無段階自動設定)	16L	3分	ためすすぎ1回(1分)	2分	(洗濯容量は1.0kgまで) 10分
		17~18L	5分		4分	15分
	YWM-T55LW/K 16L~47L (無段階自動設定)	19~30L	5分	シャワーすすぎ1回+ 注水すすぎ2分	5分	24分 21~24分
		31~	6分		4分	23分 20~23分
パワフル	YWM-T45LW/K 16L~42L (23L~42Lは) (無段階自動設定)	12分 10~12分 (濃厚洗剤液かくはん2分)	注水すすぎ3分×2回	9分 8分 7~8分	48分 40~48分 47分 38~47分	
お好み	YWM-T55LW/K 16L~47L (23L~47Lは) (無段階自動設定) ●16Lは手動設定	13分 (濃厚洗剤液かくはん2分)	注水すすぎ3分×2回	9分 8分	49分 43~49分 48分 42~48分	
毛布	YWM-T45LW/K YWM-T55LW/K 47L (自動設定水量) ●37Lに切り換え可	12分	☆注水すすぎ3分×2回	8分 6分	47分 45分	
ドライ	37L (自動設定水量) YWM-T45LW/K 42L・27Lに切り換え可 YWM-T55LW/K 47L・27Lに切り換え可	4分	☆注水すすぎ1分30秒 ×2回	1分	24分 21~24分	
槽洗浄	47L (自動設定水量) 固定	つけおき 11時間 + 洗い5分	注水すすぎ3分×2回+ シャワーすすぎ40秒	5分	約12時間	

※ **■** は、標準時間を表わしています。
 ※ 上段 50Hz / 下段 60Hz
 ※ 1つだけの表示時間は、50Hz・60Hz 共通になります。

※10分洗濯
 布量検知のバラツキで16Lに設定されない場合がありますので、洗濯容量が1.0kg以下を確認(➡10ページ)し、水量ボタンを押し16Lに設定してください。



お知らせ

- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。(給水量が毎分15Lのときの目安)
- 洗濯・脱水槽内に初めから水があるとき・水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
- 上表の☆注水すすぎの2回目は、最初にためすすぎをします。(ソフト仕上剤の効果を出すため)
- シャワーすすぎ時、給水量が少なく(毎分約5L以下)、すすぎが不十分なときは、ためすすぎを1回追加します。

すすぎについて

シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時に行いすすぎます。

ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためてすすぎます。

注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながらすすぎます。

洗剤類の使いかた【使用量】

11ページへつづく ➡

※機種によって洗剤量が異なります。機種に合った洗剤量をご使用ください。

YWM-T45LW/K		合成洗剤								粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
水量	洗濯量 【乾燥布】 (以下)	水30Lに 対し →	粉末		液体				40mL (中性洗剤)		40g	7mL	10mL	20mL	20mL
			20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL							
42L	4.5kg		28g	35g	14mL	28mL	35mL	56mL	56g	10mL	14mL	28mL	28mL	56mL	
37L	3.5kg		25g	31g	12mL	25mL	31mL	49mL	49g	9mL	12mL	25mL	25mL	49mL	
27L	2.0kg		18g	23g	9mL	18mL	23mL	36mL	36g	6mL	9mL	18mL	18mL	36mL	
16L	1.0kg		11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL	

YWM-T55LW/K		合成洗剤								粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
水量	洗濯量 【乾燥布】 (以下)	水30Lに 対し →	粉末		液体				40mL (中性洗剤)		40g	7mL	10mL	20mL	20mL
			20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL							
47L	5.5kg		31g	39g	16mL	31mL	39mL	63mL	63g	11mL	16mL	31mL	31mL	63mL	
37L	3.5kg		25g	31g	12mL	25mL	31mL	49mL	49g	9mL	12mL	25mL	25mL	49mL	
27L	2.0kg		18g	23g	9mL	18mL	23mL	36mL	36g	6mL	9mL	18mL	18mL	36mL	
16L	1.0kg		11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL	

※表示の目安は、1杯が約47g(水30Lに対し20g)の Spoon に合わせています。洗剤により Spoon 1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。

※洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。

- 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。

軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

※「ドライ」コースでの洗剤量は、洗剤容器の使用量に従ってください。

※洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のもので、洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量(多めに)を調節してください。

洗濯物の重さの目安

作業着上・下 (混紡)約800g	ジーンズ (綿)約600g	パジャマ上・下 (綿)約500g	バスタオル (綿)約300g	ワイシャツ (混紡)約200g	アンダーシャツ (綿)約130g	ブリーフ (綿)約50g	くつ下 (混紡)約50g

各コースの洗濯時間 ● 洗剤類の使いかた

洗剤類の使いかた【粉石けん・洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤】

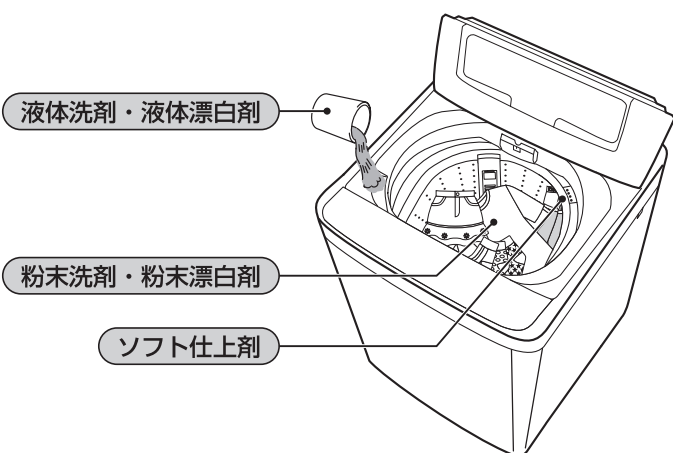
粉石けん

※溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

- 1 水栓を開き、電源を入れ、**コース**で「標準」を選ぶ
- 2 「水量 16L」「洗いのみ」に設定し、**スタート**（一時停止 ロック解除）を押す
→20 ページ「運転内容をお好みで変更する」
- 3 給水が止まったら、事前に溶かした粉石けんを洗濯・脱水槽に入れて上ぶたを閉め、さらに洗剤を溶かす
- 4 電源を入れ直し、洗濯物を入れて希望のコースと水量を設定する
- 5 **スタート**（一時停止 ロック解除）を押し、上ぶたを閉める

お願い

- 粉石けんは、すすぎが不十分ですと洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因となります。すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや槽内に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。→25 ページ「洗濯・脱水槽のお手入れ」
- **予約運転をするときは、粉石けんを使用しないでください。**
粉石けんが固まるおそれがあります。



液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

同量の水でうすめてください。



液体漂白剤

2倍の水でうすめてください。
※洗いの給水が始まってから、入れてください。



お願い

- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色・布破れの原因となります。また、予約運転時には使わないでください。

溶けにくい場合

- 1 容器に約 30℃のぬるま湯(約 5L)を入れる
- 2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残らないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
- 4 洗濯物を入れ、水栓を開き、電源を入れて希望のコースと水量を設定する
- 5 **スタート**（一時停止 ロック解除）を押し、上ぶたを閉める

粉末洗剤・粉末漂白剤

洗濯・脱水槽に直接入れてください。

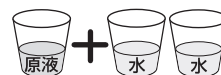
ソフト仕上剤

水量表示に合わせて、洗濯前にソフト仕上剤注入口へ入れてください。

※すすぎ回数 1 回と 2 回は、最終のすすぎで自動的に投入されます。

※すすぎ 3 回を設定して、柔軟剤を入れる場合は、ソフト仕上剤注入口に入れずに、すすぎ 3 回目前（給水された状態）で一時停止して、上ぶたを開けて手動で投入してください。

濃縮タイプは、2 倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。固まるおそれがあります。



※入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向（時計回り）に回してください。重く感じることもありますが右方向へ回すと位置は変わります。



お願い

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。衣類の黒ずみの原因となります。
- すすぎ行程の脱水中に一時停止しないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり、有効にはたきません。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間（12 時間以上）放置しないでください。固まる場合があります。

洗剤類の使いかた【のりづけ】

のりづけ


洗濯できる量 1.5kg 以下

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)をご使用ください。


※上記以外のものは、故障の原因となるおそれがあるので使用しないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2  電源を入れる

3  で「スピード」を選び、「水量 27L」「洗い 6分」「脱水 1分」を設定する

→20 ページ「運転内容をお好みで変更する」


4  スタートする

5 給水が止まったら洗濯のりを入れ、上ぶたを閉める

6 運転終了後、できるだけ早く衣類を取り出す


お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機フィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。
→24 ページ「糸くずフィルター」
- のりづけ後は、洗濯・脱水槽を洗ってください。
※のりが残っていると、故障の原因となります。

1 洗濯物を取り出した後、 で「スピード」を選び、「水量(下記水量)」「洗い6分」「脱水1分」を設定する

機種	YWM-T45LW/K	YWM-T55LW/K
設定水量	42L	47L

→20ページ「運転内容をお好みで変更する」

2  を押し、上ぶたを開める

環境に配慮した使いかた

*標準コース・給水量毎分 15L・水量を各機種の標準水量に設定した場合と比較→36 ページ「仕様」

洗濯水について

風呂水を使う

洗いの水は下記水量が節水できます。→22 ページ

洗濯液を 2 度使う →22 ページ

コース運転を 2 回するのに比べ、下記水量が節水できます。

ためすぎをする →9、20 ページ

注水すぎに比べ、すぎ 1 回につき下記水量が節水できます。

機種	YWM-T45LW/K	YWM-T55LW/K
風呂水を使う	約42L	約47L
洗濯液を2度使う	約37L	約39L
ためすぎをする	約30L	約30L

※本品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

洗濯水・電気代・洗剤について

まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

※本品は待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)が 0 (ゼロ) になっています。

洗剤について

軽い汚れの場合(汗やほこりのような脂分をほとんど含まない汚れ)、洗剤量をいつもの半分にする

→10 ページ

洗濯液を 2 度使う →22 ページ

洗剤量 2 回分が 1 回分ですみます。

洗剤を入れすぎない

おまかせ洗濯

本ページのイラストはYWM-T45LW/Kで説明しています。

標準コース

綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに

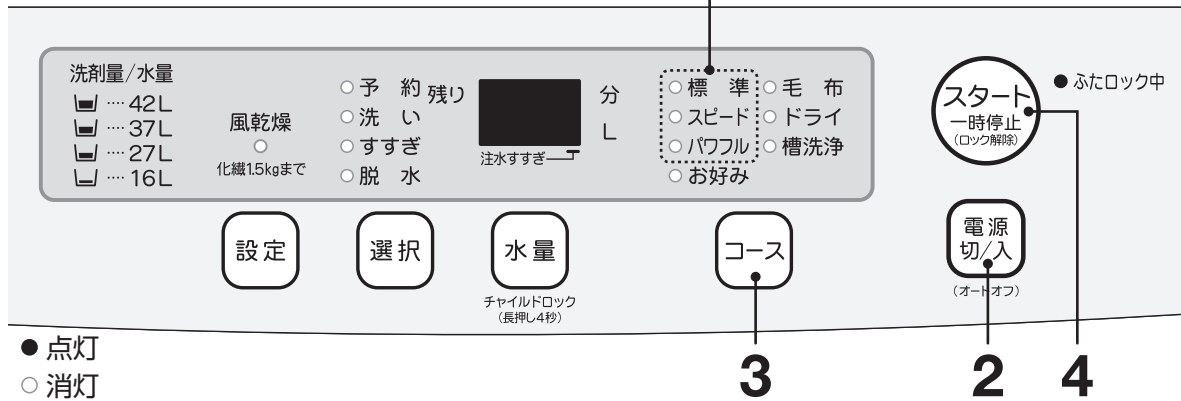
スピードコース

汚れの少ない衣類を手早く洗濯したいときに

パワフルコース

がんこな汚れを洗濯したいときに

選んだコースのランプが点灯します。



1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 「標準」または「スピード※」または「パワフル」を選ぶ

*「スピード」コースは軽い汚れ専用のコースです。

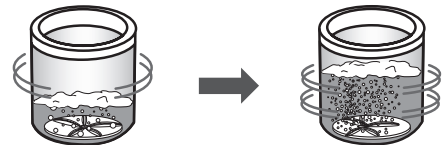
*10分洗濯

- 10分洗濯をする場合は、洗濯量を(1.0kg)以下である必要があります。
- 布量検知で1.0kg以下を検知し水量が16Lに自動設定されます。布量検知のバラツキで16Lに設定されない場合がありますので、洗濯容量が1.0kg以下を確認(→10ページ)し、水量ボタンを押し16Lに設定してください。
- 10分洗濯はすすぎ1回コースであり、必ずすすぎ1回推奨の洗剤をお使いください。
- 汚れが気になる場合は、「標準」コースや「パワフル」コースをご利用ください。

洗濯できる量	
YWM-T45LW/K	4.5kg以下
YWM-T55LW/K	5.5kg以下

「標準」「パワフル」「お好み」コースは、洗いの始めに **濃厚洗剤液かくはん** をします。(スピードコースを除く)

濃度の高い洗剤液を衣類にしみ込ませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。



濃度の高い洗剤液をつくる

パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、濃度の高い洗剤液をつくる

浸透させて芯から白く

きめが細かく、濃度の高い泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

布量検知

4 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

水のない状態で、パルセーターが回転します。布量の検知→8ページ

検知中の表示



5 検知後に水量を表示し、その後残時間の表示に切り換わる

6 給水が始まってから洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 漂白剤・ソフト仕上剤 → 11 ページ



(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 「スピード」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」「すすぎ」が始まります。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干しましょう。

お好みの運転内容を記憶させる

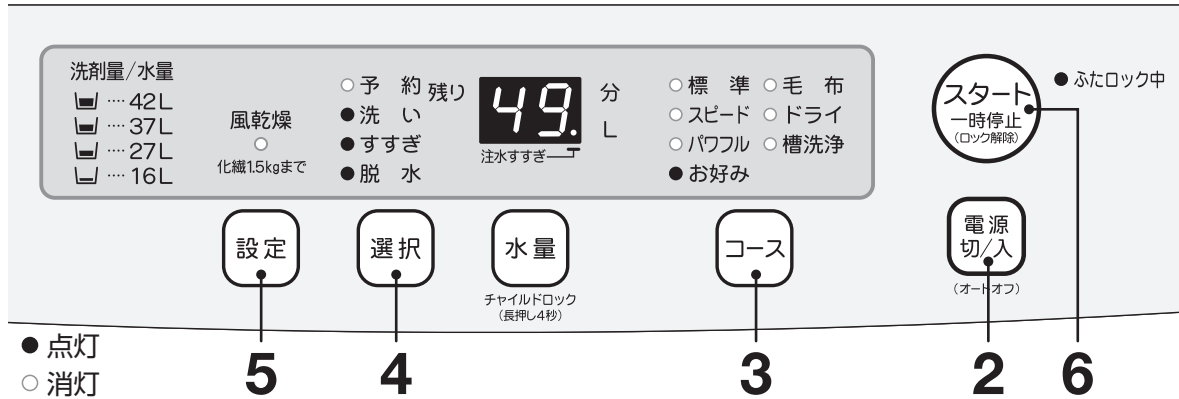
本ページのイラストはYWM-T45LW/Kで説明しています。

洗濯できる量	
YWM-T45LW/K	4.5kg 以下
YWM-T55LW/K	5.5kg 以下

お好みコース

自分のお好みの運転内容を、記憶させることができます。
次からは「お好み」を選ぶと前回の設定内容で運転することができます。

※「水量」「予約」は記憶しません。



1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 「お好み」を選ぶ
記憶内容を表示します。変更がなければ **6** へ

4 選択 変えたい行程を選ぶ

5 設定 お好みの時間やすすぎ回数・方法を設定する

6 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする
水なしで運転し、水量を表示。(布量の検知 →8ページ)

購入時の設定

洗 い： 13分
 すすぎ： 注水すすぎ 3分 × 2回
 脱 水： 9分(50Hz)
 8分(60Hz)



お知らせ

- 洗いの始めに「濃厚洗剤液かくはん」をします。→13ページ
- スタートして 30 秒後に前回の内容は消え、新しい内容を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

7 給水が始まってから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 漂白剤・ソフト仕上剤 →11ページ

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)



ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

おまかせ洗濯 ● お好み洗濯

毛布などの大物の洗濯

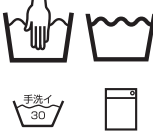
毛布コース

市販の大物洗い用洗濯ネットをご使用ください。
洗濯ネットに入れずに洗濯をすると、洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散るおそれがあります。
「風乾燥」運転はできません。

洗濯できる量 (kg 以下)	
毛布	3.0kg
綿毛布	4.5kg
夏掛けふとん	1.4kg
羽毛掛けふとん	1.8kg

洗える毛布

取り扱い
絵表示が




- アクリルまたはポリエステル 100% の
マイヤー・タフト毛布
シングルサイズ 140cm×200cm 以下
質量 3.0kg 以下
- 綿毛布
シングルサイズ 140cm×200cm 以下
質量 1.5kg 以下 (3枚まで)

※電気毛布・純毛の毛布は洗わないでください。
洗える電気毛布は、その説明書に従ってください。

洗えるふとん

取り扱い
絵表示が



- 中わたがポリエステル 100% の
夏掛けふとん
大きさ 140cm×190cm 以下
中わた質量 0.7kg 以下
総質量 1.4kg 以下
- 洗濯機で洗えると記載されている
羽毛掛けふとん
大きさ 150cm×210cm 以下
総質量 1.8kg 以下

1 電源切/入 水栓を開き、電源を入れる

2 コース 「毛布」を選ぶ

3 洗剤を入れる

溶け残りをなくすため、約 30℃ のぬるま湯 (約 5L) に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
漂白剤・ソフト仕上剤 → 11 ページ

4 洗濯ネットに入れた毛布などを
入れ、上ぶたを閉める

(円筒型洗濯ネットの一例)
洗濯ネットの口側が上になるように横向きにして、洗濯・脱水槽内で縦向きにすると入れやすくなります。

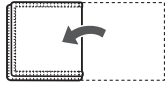
5 スタート一時停止 (ロンク解除) スタートする
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

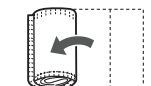
洗濯前の準備

- ゴミや糸くずは、取り除いておきます。
- 綿毛布を 2 枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。(円筒型洗濯ネットの一例)

1 長い方を 2 つ折りにする



2 同じ方向に 3 つ折りにする



3 巻く



4 フチのある方を下に洗濯ネットに入れ、ひもを固く結んでリボン結びにする。



お知らせ

- 水量は、4.7L に自動設定されます。3.7L にのみ、変更することができます。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

洗濯が終わったら

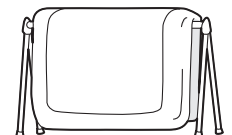
取り出すときは

洗濯ネットのひもをほどき、毛布などの中心部を持って引き出す。(円筒型洗濯ネットの一例)



乾燥は 風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。



ドライコース

衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。「風乾燥」「予約」運転はできません。

洗えるもの(例)

- 取り扱い絵表示が、



デリケートな衣類

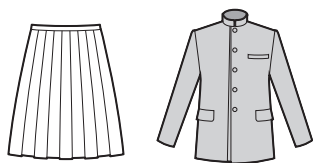
ウール、カシミア
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース、ブラウス、
シャツなど



学生服、セーラー服、スラックス、
スカート、ジャンパー
カーテンなど



洗えないもの(例)

- 取り扱い絵表示が、 の衣類

- 芯地を多く使い、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

- 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材や型くずれしやすいもの

レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

- 毛倒れをするもの

ビロードなどのパイル地

- 表面の凹凸などが消えやすいもの

シワ、エンボス、樹脂加工品など

- 皮革、毛布、装飾品のついたもの

- 和服、和装小物

- 取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの

- 色落ちしやすいもの

- 防水性のマット、シート、衣類など

➡4 ページ



洗濯前のチェック

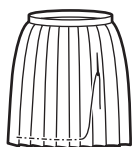
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

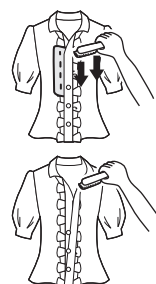
- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

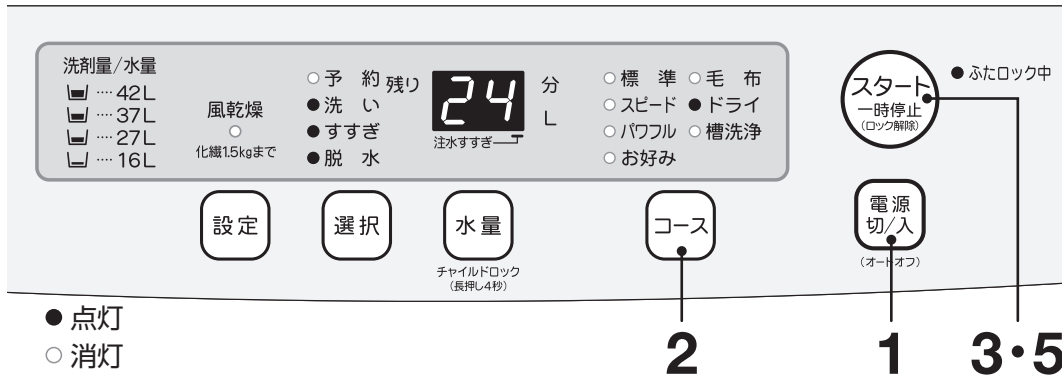


カーテンなどの大物以外は、洗い時間を6分以内にする

- 自動設定は、4分になっています。(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類の洗濯 (つづき)

本ページのイラストはYWM-T45LW/Kで説明しています。



- 点灯
- 消灯

洗濯できる量	水量	
	T45LW/K	T55LW/K
1.2kg 以下	42L	47L
	37L	
0.5kg 以下	27L	

水量について

水量は、37Lに自動設定されます。機種によって左記の水量に変更することができます。16Lは設定できません。(傷み防止)

重さの目安



セーター
約 400g



スラックス
約 400g



ブラウス
約 200g

1 電源切/入 水栓を開き、洗濯物を入れ、電源を入れる

2 コース 上ぶたが閉まっていることを確認して「ドライ」を選ぶ

3 スタート一時停止(ロック解除) を押してスタートし、給水が止まったら、もう一度 スタート一時停止(ロック解除) を押して、運転を止める

4 上ぶたを開いて、液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- 粉末中性洗剤は、ぬるま湯(約 30℃)でよく溶かして入れてください。
- ドライマーク衣類を洗うときは、水温を 30℃以下にしてください。
- ソフト仕上剤 → 11 ページ
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに **U4** を表示する場合があります。お客さまの安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。次の手順のように上ぶたを閉めると運転を再開します。

5 スタート一時停止(ロック解除) 洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉めてから、再びスタートする
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

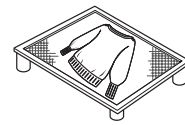
ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

ワンポイント

干しかた

風通しの良い日陰に干してください。



ウール、アンゴラカシミアなどのセーターは形を整え、裏返して平干し



絹、麻などのブラウスやワンピースはハンガー干し



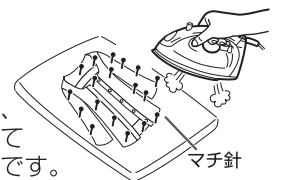
スカートは型を整えてハンガー干し
伸びやすいものは平干し



スラックスは折り目を合わせてハンガー干し

縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。
- 2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけた後、乾くまでそのままの状態にしておきます。



衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

マチ針



お知らせ

- 洗濯時間の短縮と洗濯物に水を早く吸収させるために設定より少ない水量から「洗い」が始まります。
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因となります。

風乾燥をする

ヒーターを使わず高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分をとばす省エネ方式です。衣類をほぐすために定期的にかくはん運転をします。
「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースは風乾燥を設定できません。

風乾燥できるもの

●化繊(1.5kg以下)の衣類の乾燥

洗い～風乾燥まで自動運転でき、約3時間でほぼ乾燥できます。

※風乾燥のため、乾いていても衣類が冷たいので乾いていないように感じる場合があります。

(例)



トレーニングウェア

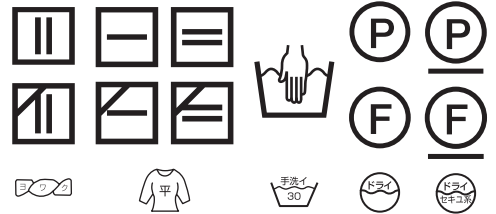
ワイシャツ

作業服

●部屋干し時間を短縮したいとき

風乾燥できないもの

●取り扱い絵表示が、右記の衣類



- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- シワが気になる衣類 (綿100%シャツなど)

- 型くずれしやすい衣類 (肩パット入りなど)
- 防水性のマット・シートや衣類など →4ページ
- 毛布・掛けふとん・シーツ

洗い～風乾燥

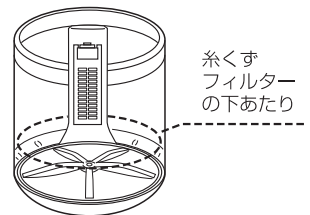
風乾燥のみ

洗濯できる量

化繊 1.5kg以下

1.5kgの目安

脱水後の湿った衣類を軽く押さえて入れた状態



運転時間 : 3時間(固定)

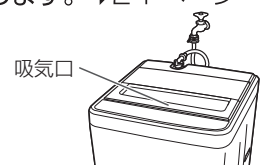


お知らせ

- 衣類の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。乾きムラや乾燥不足のときは、再度その程度に応じて運転してください。
- 「風乾燥」は、スタートして30秒後に設定を記憶します。(「お好み」コースのみ)
- 衣類の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、衣類の飛び出しによる破れの原因となります。

お願い

- 吸気口(風乾燥用)の上に物を置かないでください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。目詰まりすると「風乾燥」の性能が出なくなります。→24ページ



1 水栓を開く

2 電源切/入 洗濯物を入れ、電源を入れる

風乾燥運転のみの場合、衣類をほぐして片寄らないように入れてください。→振動が少なく、乾きが早くなります。

3 コース 使用するコースを選ぶ

3 コース 上ぶたを閉め、「標準」を選ぶ

4 選択 「脱水」を選ぶ

設定 時間を設定する

5 選択 「風乾燥」を選ぶ

設定 「設定」を押す

6 スタート一時停止(2分間) スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません
漂白剤・ソフト仕上げ剤
→11ページ

8 ブザーが鳴ったら、運転終了

9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

※風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選ばないと設定できません。

予約運転をする



運転の終了時間を予約できます。
「ドライ」「槽洗浄」コースは予約運転できません。


1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2  電源を入れる

3  使用するコースを選ぶ

4  「予約」を選ぶ

5  今から何時間後に終了させたいか時間を選ぶ
最長 12 時間後までを
1 時間単位で予約でき
ます。
 予約残り 2 分
点滅
○洗い
○すすぎ
○脱水
注水すぎ

6  スタートする
「毛布」コース以外では、水の無い状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
(布量の検知 → 8 ページ)

7 水量が表示されてから
洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 漂白剤・ソフト仕上剤 → 11 ページ
- 約 1 分後、予約ランプ以外が消灯します。
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)


ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

 **お知らせ**

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した場合、予約は取り消されます。
- 終了時間は、水道水圧、排水条件などにより変わります。

予約変更等のしかた

- 予約待機中の運転内容の確認 →  スタート 1 分以降に設定を押す
- 予約の取り消し → 電源を切る
- 予約の変更 → 一度電源を切って設定し直す

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 衣類のシワ付き防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。シミ・色落ち・傷みの原因となります。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因となるため、使わないでください。

予約時の洗剤の入れかた

① 液体洗剤

「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる
溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめてください。



② 粉末合成洗剤コンパクトタイプ

「洗剤投入トレイ」に平らに入れる

- トレイがぬれていると洗剤がこびりつくので、あらかじめ乾いた布で拭いてください。
- トレイの奥のすみには洗剤を入れないでください。洗剤が残ることがあります。
- 洗剤を入れた後、トレイは閉めないでください。(洗剤がこぼれます)

③ 粉末合成洗剤コンパクトタイプ以外

洗濯物に触れないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込む
洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。

4隅をつまむ



運転内容をお好みで変更する【脱水のみなど】

「洗い」「脱水」時間や「すすぎ」回数などを **選択** と **設定** で設定して、お好み合った洗濯ができます。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

「毛布」コース → 15 ページ、「ドライ」コース → 16 ページでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 **電源切/入** 電源を入れる

3 **コース** 使用するコースを選ぶ

4 **選択** 変えたい行程を選ぶ

5 **設定** お好みの時間やすすぎ回数・方法を設定する

21 ページの「操作早見表」をご参照ください。

6 **スタート一時停止(ロック解除)** スタートする

7 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」と鳴り、**U4** を表示します。上ぶたを閉めると運転を始めます。
- 排水のみは、洗濯・脱水槽が回り始めたら途中で一時停止してください。ふたロックが解除したら電源を「切」にして運転終了です。
- 漂白剤・ソフト仕上剤 → 11 ページ
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 「標準」「スピード」「パワフル」「お好み」コースですすぎから開始すると、布量検知をしないで、水量は YWM-T45LW/K の場合 42L、YWM-T55LW/K の場合 47L になります。必要に応じて変更してください。
- 予約運転時は、「標準」「スピード」コースのシャワーすすぎは、ためすすぎ、または注水すすぎに変わります。

運転内容をお好みで変更する (つづき)

操作早見表

● 点灯 ○ 消灯 ☀ 点滅

洗いのみ 水は残ります。	○ 予約 ☀ 洗い ○ すすぎ ○ 脱水	選択 で「洗い」を選び、 設定 で時間決定		
すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	○ 予約 ○ 洗い ☀ すすぎ ○ 脱水	選択 で「すすぎ」を選び、 設定 で種類・回数を決定		
脱水のみ 水があれば、排水から始めます。	○ 予約 ○ 洗い ○ すすぎ ☀ 脱水	選択 で「脱水」を選び、 設定 で時間決定		
洗い→すすぎ 水は残ります。	○ 予約 ☀ 洗い ○ すすぎ ○ 脱水	選択 で「洗い」を選び、 設定 で時間決定	➡	
			○ 予約 ● 洗い ☀ すすぎ ○ 脱水	選択 で「すすぎ」を選び、 設定 で種類・回数を決定
洗い→脱水	○ 予約 ☀ 洗い ○ すすぎ ○ 脱水	選択 で「洗い」を選び、 設定 で時間決定	➡	
			○ 予約 ● 洗い ○ すすぎ ☀ 脱水	選択 で「脱水」を選び、 設定 で時間決定
すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	○ 予約 ○ 洗い ☀ すすぎ ○ 脱水	選択 で「すすぎ」を選び、 設定 で種類・回数を決定	➡	
			○ 予約 ○ 洗い ● すすぎ ☀ 脱水	選択 で「脱水」を選び、 設定 で時間決定
洗い→すすぎ→脱水	○ 予約 ☀ 洗い ○ すすぎ ○ 脱水	選択 で「洗い」を選び、 設定 で時間決定 ↓ ○ 予約 ● 洗い ☀ すすぎ ○ 脱水	選択 で「すすぎ」を選び、 設定 で種類・回数を決定	➡
			□ 予約 ■ 洗い ■ すすぎ ☀ 脱水	選択 で「脱水」を選び、 設定 で時間決定
排水のみ 「標準」コースを設定してください。	○ 予約 ○ 洗い ○ すすぎ ☀ 脱水	選択 で「脱水」を選び、 設定 で時間決定	➡	
			洗濯・脱水槽が回り始めたら途中で一時停止してください。	

「お好み」「毛布」「ドライ」コースは、洗濯内容が自動に設定されています。使用しない内容は、**0**に設定してください。

(例)「ドライ」コースで「洗い→すすぎ」をしたとき 選択 で「脱水」を選び、設定 で脱水時間を **0** に設定し、**スタート一時停止(10分)** を押す

洗い時間		すすぎ方法			脱水時間		
洗うもの(例)		「標準」「スピード」	「お好み」「パワフル」	「ドライ」「毛布」	脱水するもの(例)		
6分～9分	普通の汚れもの	2回 注水2回	シャワーすすぎ1回+ため1回	ため2回	ため2回	4分～7分	普通の洗濯物
10分～15分	汚れのひどいもの	3回 注水3回	シャワーすすぎ1回+注水1回	注水2回	注水1回+(ため+注水)1回	8分～10分	厚物
0	洗いなし	0	すすぎなし	すすぎなし	すすぎなし	0	脱水なし
1分～5分	汚れの少ないもの	1回 注水1回	ため1回	ため1回	ため1回	1分	シワになりやすいもの
						2分～3分	化繊

ソフト仕上剤について
 ※すすぎ回数1回と2回は、最終のすすぎで自動的に投入されます。
 ※すすぎ3回を設定して、柔軟剤を入れる場合は、ソフト仕上剤投入口に入らずに、すすぎ3回目前(給水された状態)で一時停止して、上ぶたを開けて手動で投入してください。

凍結するおそれがある

防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。
設定すると運転終了してから10分間 **UD** を表示します。

設定方法	電源を入れ、 選択 を	解除方法	左記と同じように
	6秒以上押し続ける		操作する
	「ピー」と鳴り、設定完了		「ピピッ」と鳴り、解除完了

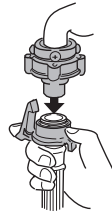
その2 給水ホース・排水ホースの水を十分に抜く

- 1 水栓を閉め、電源を入れる
- 2 **コース** で「標準」を選び、**水量** で下記水量に設定する

機種	YWM-T45LW/K	YWM-T55LW/K
設定水量	42L	47L

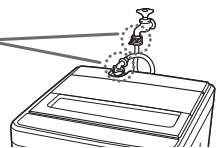

- 3 **スタート一時停止** を押し、すぐに電源を切る
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

- 4 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける



- 5 電源を入れ、**コース** で「標準」を選び、「脱水のみ」を約1分間運転し、残水を排水する

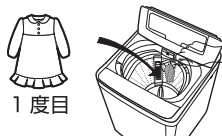
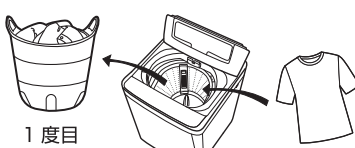
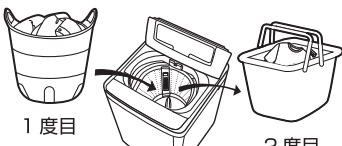
凍結時の対処方法

- 1 接続部を熱い蒸しタオルで包む 
- 2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける 
- 3 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
- 4 給水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する
 - 手でパルセーターが回せるか
 - 運転して給水・排水するか


運転内容をお好みで変更する

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定 → 20ページをご参照ください。
1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 1度目の洗濯物を入れ、お好みのコースで「洗いのみ」運転をする 
- 2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる
必要に応じて洗剤を追加します。 
- 3 お好みのコースと水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」をする
- 4 2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す
洗濯物は均等に入れてください。 
- 5 お好みのコースと水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

風呂の残り湯を使いたい

- 1 水栓を開き、**電源切/入** を押す
- 2 洗濯物と洗剤を入れ、お好みのコースと水量を設定する
- 3 洗濯物がかかるまで残り湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽からこぼれないように入れる 
- 4 上ぶたを閉め、**スタート一時停止** を押す
設定水量まで残り湯が入っていない場合は、水道水が追加されます。

こんなときは

こんなときは (つづき)

自動設定水量を調節する

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯する前にあらかじめ設定してください。

1 **選択** と **水量** を押しながら **電源切/入** を押す

ブザーが鳴り、**0** (初期) を表示

2 **水量** を押して調節する

押す度に調節する水量が変わります。



3 **電源切/入** を押し、電源を切る

電源を切っても設定したままになります。解除するまで記憶しています。

解除方法 上記と同じように操作し、手順2で **0** (初期) に設定する

終了ブザー音を消す

電源「入」の状態ですスタート一時停止の音解除 **0** を約4秒間押し続ける
「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき 上記と同じように操作する
「ピピッ」と鳴り、設定が完了

運転途中で変更する

- 水量は、すすぎ終了まで変更できます。
- 「洗い」ランプが点滅中は、**選択** を押しと注水すすぎ・ためすすぎの切り換えができます。
- その他の変更は、電源を切り、再び「入」にしてから設定し直してください。

すすぎの回数を1回に設定したい

- お好みで「洗い」時間、「すすぎ」回数、「脱水」時間を設定します。その際に「すすぎ」の設定回数を1回にします。
- 「お好み」コースのみ、設定内容を記憶します。

すすぎ1回コース設定例

「お好み」に記憶しておきたい場合

※但し、次回設定を変更すると消えますので、ご注意ください。

洗濯ものを入れて、水栓が開いている状態で…

以下の手順では、「洗い9分」、「ためすすぎ1回」、「脱水6分」をする場合を例に説明しています。

※時間はお好みに応じて変更してください。

1 **電源切/入** 電源を入れる

2 **コース** 「お好み」を選ぶ

「お好み」ランプが点灯します
※前回の設定が表示され、設定されている項目のランプが点灯します。

- 標準 ○毛布
- スピード ○ドライ
- パワフル ○槽洗浄
- お好み

3 **選択** 「洗い」を選ぶ

「洗い」ランプが点滅します。

- 予洗い
- 洗い
- すすぎ
- 脱水

4 **設定** 時間を決定する

デジタル表示が「9」になるまで押ししてください。
※行き過ぎた場合は、そのまま何回か押ししてください。

9

5 **選択** 「すすぎ」を選ぶ

「すすぎ」ランプが点滅します。

- 予洗い
- 洗い
- すすぎ
- 脱水

6 **設定** デジタル表示を「1」に設定する

※デジタル表示の数字の横に「.」がないことをご確認ください。「.1」と表示されている場合は注水すすぎの設定になります。

1.1 注水すすぎの設定

7 **選択** 「脱水」を選ぶ

「脱水」ランプが点滅します。
※前回の設定により、押す回数は異なります。

- 予洗い
- 洗い
- すすぎ
- 脱水

8 **設定** 時間を決定する

デジタル表示が「6」になるまで押ししてください。
※行き過ぎた場合は、そのまま何回か押ししてください。

6

9 **スタート** 洗濯を開始する

※30秒以上動作後、「お好み」に記憶されます。

水量を変更する場合は、**水量** で調節してください。

- 超コンパクト洗剤など、「すすぎ1回」の洗濯時にご使用ください。
- ご使用される洗剤の使用説明書に記載の推奨のすすぎ(ためすすぎ、または注水すすぎ)を選んでください。



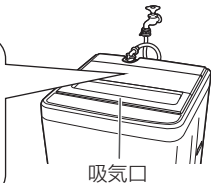
本体

水滴・糸くず・汚れがついたら…

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。

吸気口が詰まると「風乾燥」の性能がでなくなります。



- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗剤・ソフト仕上剤がついたら…

上ぶたなどのプラスチック部分に洗剤・ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。

放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。

洗剤投入トレイ

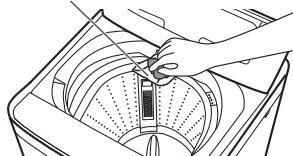
ときどきお手入れしてください。

お手入れの方法…

柔らかい布で拭き取る

こびりつきがひどいときは、ホースで水をかけながら拭き取ってください。

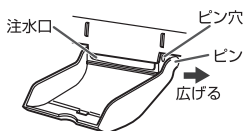
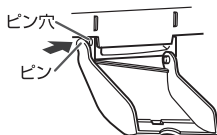
洗剤投入トレイ



ご注意 トレイを手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。外れるおそれがあります。

はずれたときは…

- 1 洗剤投入トレイの左側のピンを注水口のピン穴に差し込む
- 2 右側のピン部を広げながら、ピンをピン穴に差し込む



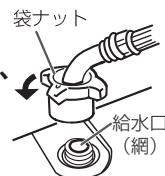
お願い トレイを使用しないときは、必ず閉じた状態にしてください。

給水口

水の出が悪くなったら…

ご注意 井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。

- 1 **電源切/入** 水栓を閉め、電源を入れる
- 2 **コース** 「標準」を選ぶ
- 3 **水量** 「42L(YWM-T45LW/Kの場合) / 47L(YWM-T55LW/Kの場合)」に設定する
- 4 **スタート一時停止(ロック解除)** スタートする
ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぎます。
- 5 **電源切/入** 電源を切る
- 6 袋ナットをゆるめてはずし、給水口の網のゴミを歯ブラシなどで取り除く

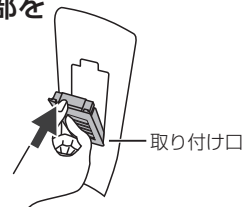
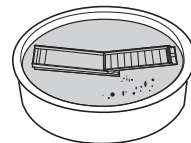


糸くずフィルター

毎回お手入れください。

お手入れの方法…

- 1 上部にあるつまみを下に押さえながら、上側を手前に引いてはずす
- 2 糸くずフィルターを開け、ゴミを取り除いてから水中で洗い、閉める
- 3 糸くずフィルターの下部を槽内の取り付け口に差し込んでから全体を押し込む



お知らせ

- 糸くずフィルターは、必ず取り付けて洗濯してください。衣類が傷むおそれがあります。
- 消耗部品のため、破損したときは、お買上げの販売店でお買い求めください。
別売部品 → 38 ページ

お願い 目詰まりするとゴミが取れにくくなりますので、毎回お手入れしてください。

この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じてても当社は一切責任を負えません。

- 据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転をしてください。

警告



浴室や風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けない
感電・火災・故障・変形の原因となります。



定格 15A以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
火災・感電の原因となります。

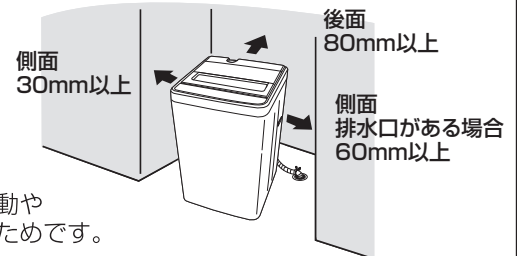
次のような場所には、設置しないでください

- 直射日光のあたる場所
プラスチック部品の変色・変形の原因となります。
- 冬期に凍結のおそれの在る場所
- 平でない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときはお買上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
底部と床の隙間から、お子様などが手を入れ、けがをする原因となります。
- 包装用台座は、据え付け台として使わない
本体故障の原因となります。

良い設置例

※排水口が本体右側にある場合です。

- 本体後面は壁から80mm以上、側面は壁から30mm以上、側面に排水口がある場合は壁から60mm以上離す



異常な振動や音を防ぐためです。

※排水口が本体の下にある場合は、販売店にご相談ください。

- しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

- 洗濯機トレーの使用をおすすめします。

※市販品(サイズにあったもの)

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や万一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。



幅574mm×奥行574mm
×高さ30mm(外寸)

据え付け(つづき)

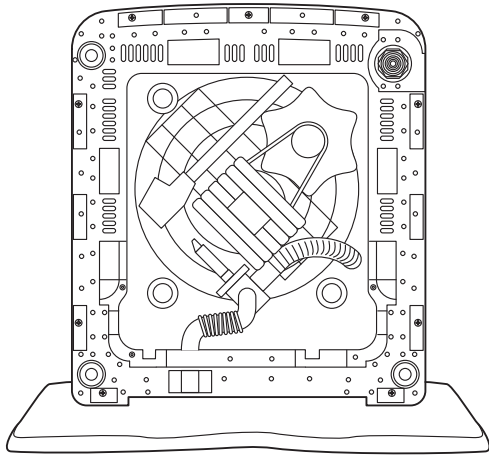
底カバーの取り付け

⚠ 注意

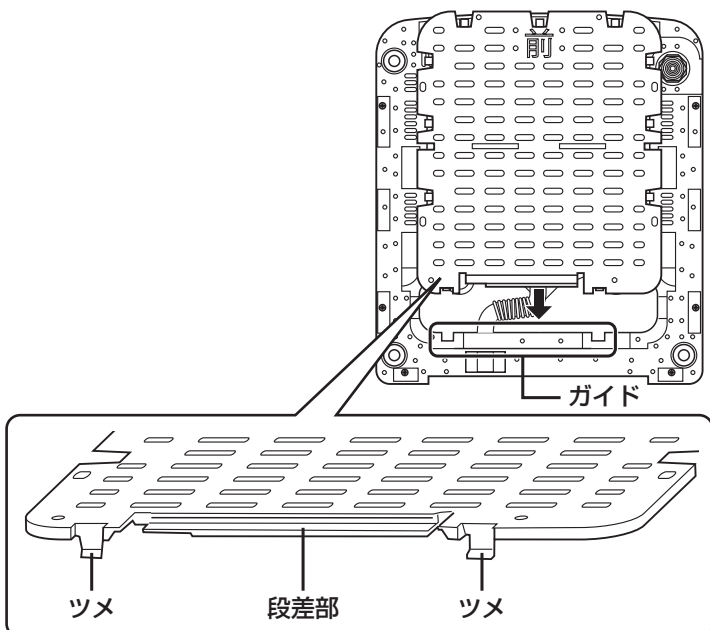


- 洗濯機の底部から内部への侵入を防ぐために、付属の底カバーを取り付ける
例えば、四隅の高い防水パンに設置する場合、必ず底カバーを取り付けてください。
回転部などで手足のけがや感電をする原因となります。
- 電源コード、給水ホース、排水ホースを接続する前に底カバーを取り付ける
- 作業の際は、必ず手袋を使用する
手袋なしでの作業は、けがをする原因となります。

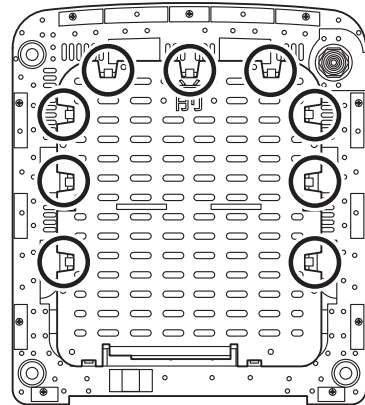
- 1** 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す
(上ぶたが開かないようにテープなどで固定する)
残り水が出る場合がありますので、注意してください。



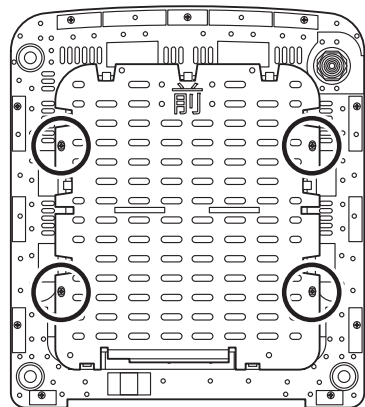
- 2** 底カバーの「前」の刻印がある面を上にし、
底カバーの段差部とツメ(2か所)を本体の
ガイドに差し込む



- 3** 本体のツメ穴に底カバーのツメ(9か所)を、
奥までパチンと音がするまで差し込む
ツメが正しく挿入されているか確認してください。



- 4** ネジ4本(付属)で底カバーを固定する



- 5** 本体をゆっくり起こす
水が出る場合がありますので、注意してください。

取り付けなくてよい場合でも、引っ越しなどで
必要になる場合がありますので、底カバーは
大切に保管してください。

排水ホースの取り付け

ご注意 本体内部の排水ホースは変更しないでください。変更して事故が起きた場合は責任は負えません。

取り付けかた

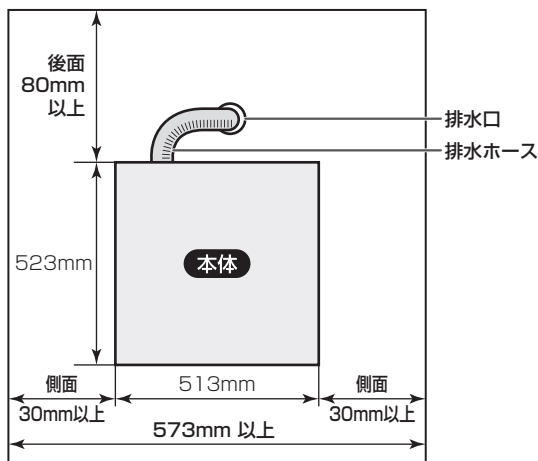
警告

! けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

ご注意 電源プラグをコンセントから抜き、作業を確実に行ってください。正しく取り付けないと、水もれの原因となります。

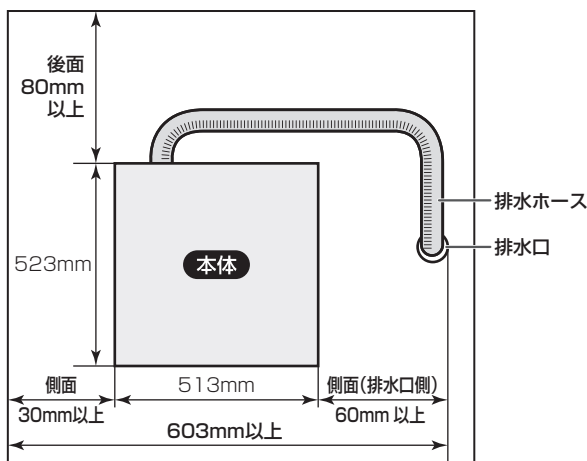
排水口が本体の後面にある場合

本体周囲には、以下のスペースを確保してください。



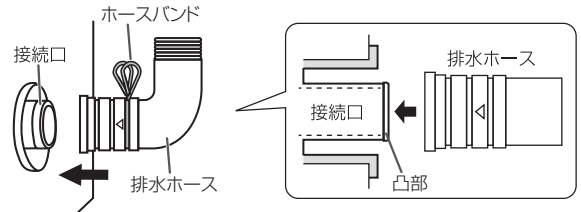
排水口が本体の側面にある場合

本体周囲には、以下のスペースを確保してください。
(下図は本体の右側に排水口がある場合)



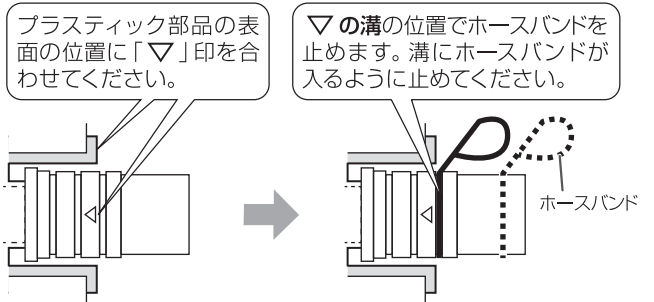
※排水ホースがつぶれたり、ねじれたりしていないことを必ず確認してください。

1 排水ホースを接続口にさし込む



- お願い**
- ホースの抜け防止用の凸部が接続口にあるために抵抗があります。できるだけ回転させずに、まっすぐ押し込んでください。
 - 前に製品を傾けて排水ホースを取り付け、排水ホースが少し下向きになるようにしてください。

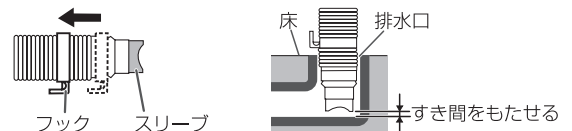
2 排水ホースを「▽」印まで差し込み、ホースバンドを止める



取り付け後、ジャバラ部を引っばって抜けないか確認してください。

3 フックをずらし、排水口に差し込む

スリーブは、ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

据え付け(つづき)

排水口が本体の下にある場合

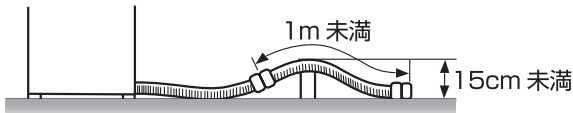
本体には触らずにお買上げの販売店にご相談ください。本体の下には回転部品があり、ホースがこの回転部品に接触すると、ホースの破れや異常音の原因となります。

排水ホースを延長する場合

お買上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

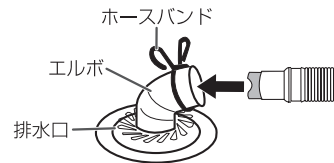
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	—	3m 未満



排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。)

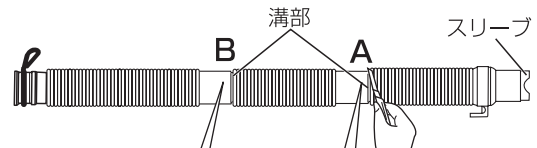
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する



※エルボがついていない場合、お買上げの販売店にご相談ください。

排水ホースが長すぎる場合








本体と排水口の距離に応じて、溝部2ヶ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

マジックつぎ手

- マジックつぎ手・給水ホースは、付属品を使用してください。
 - 確実に取り付けないと、水もれの原因となります。
 - 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。
- ※給水延長ホースが必要な場合は、お買上げの販売店にご相談のうえお買い求めください。

取り付けかた

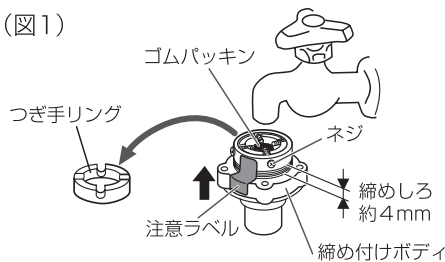
マジックつぎ手が取り付けできる水栓形状

 <p>横水栓</p> 	<p>オートストッパー 水栓(洗濯機用)</p> <p>オートストッパー水栓には、 マジックつぎ手は不要です</p> 	 <p>角口水栓</p> <p>16mm 以上必要です</p> 
--	--	--

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

(図1)

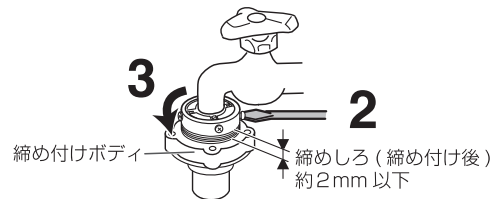


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約 2mm 以下になるまで強く締め付ける

強く締め付けないと水もれするおそれがあります。

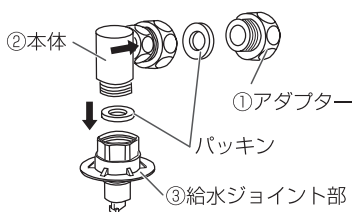


ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
➡図1のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
➡マジックつぎ手を取り換えてください。転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

給水栓ジョイント(市販)が必要な水栓形状

給水栓ジョイント(市販)をご使用ください。



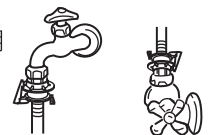
詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。

(例)

● 自在水栓



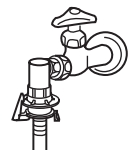
①③を使用



● 万能ホーム水栓



①②③を使用



● カップリング横水栓



③を使用



据え付け

水栓が合わないときは、お買上げの販売店、水道工事店にご相談ください。

据え付け(つづき)

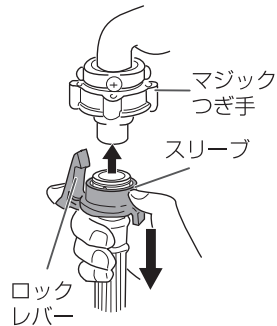
給水ホース

取り付けかた

水栓側

1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手に差し込む

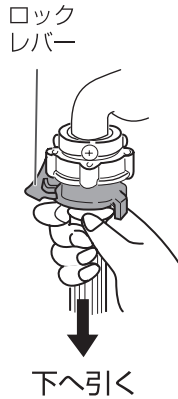
2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む



3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

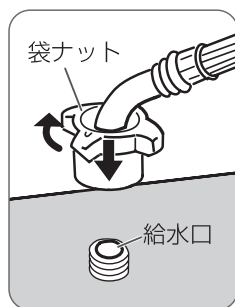
ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。

水もれの原因となります。



本体側

袋ナットを給水口にあてがい、傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。確実に締め付けてください。

ホースの延長

お買上げの販売店、にご相談のうえ、給水延長ホースをお買い求めください。

はずしかた

1 水栓を閉め、電源を入れ、**コース**で「標準」を選ぶ

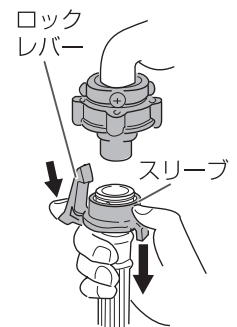
2 **水量**で「42L(YWM-T45LW/Kの場合) / 47L(YWM-T55LW/Kの場合)」に設定し、

スタート一時停止(ロック解除)を押す

ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

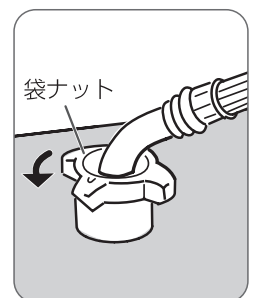
3 **電源切/入** 電源を切る

4 **水栓側**
ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースははずし、バケツなどでホースから出る水を受ける



本体側

袋ナットをゆるめてはずす

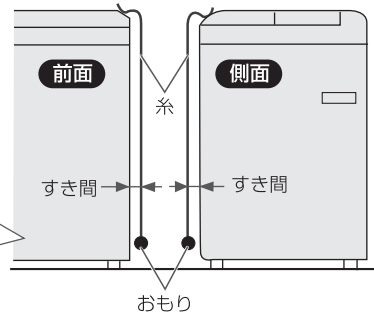


水平に設置する(調整足)

1 水準器で水平度を調整する

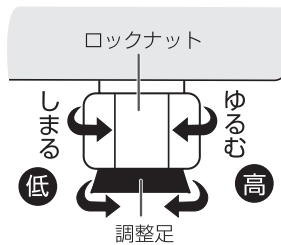
水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。

糸と本体のすき間が上下同じなら水平



2 水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する

本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。



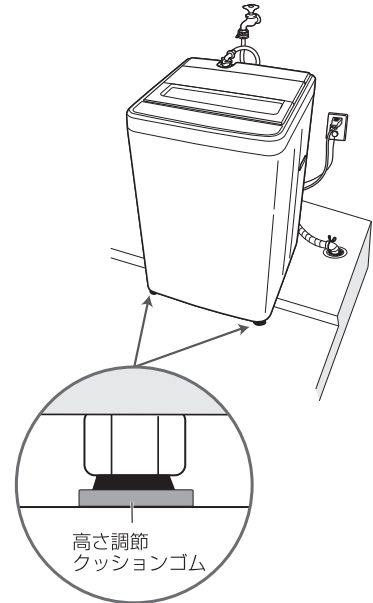
3 調整後、ロックナットを回して、しっかり締め付ける

4 本体の対角(右前と左後、または左前と右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



傾斜した床面・凹凸のある床面に設置する場合

市販の高さ調節クッションゴムをお買い求めのうえ、水平になるよう調整してください。



詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

※できるだけ水平な床面に設置してください。

ご注意

水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず調整足で水平になるよう調整してください。

据え付け

据え付け(つづき)

アース

⚠ 警告

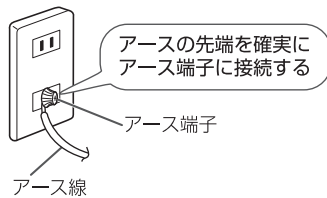


万一の感電防止のためアース線を確実に取り付ける

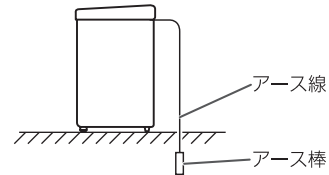
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。)

- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



アース工事は法令により、電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または「お客様相談室」にご相談ください。

お願い ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)

試運転をする

水もれ・給水・排水・異常振動・異常音の確認をしてください。

- 1** **電源切/入** 水栓を開き、電源を入れる
- 2** **コース** 「標準」を選ぶ
- 3** **スタート一時停止 (ロック解除)** スタートする
- 4** 約5分間洗い運転をする
水もれ・本体エラー表示などの異常がないことを確認する
- 5** **電源切/入** 電源を切る
- 6** **電源切/入** 再度、電源を入れる
- 7** **コース** 「標準」を選ぶ
- 8** **選択** 「脱水」を選ぶ
- 9** **設定** 「7分」を選ぶ
- 10** **スタート一時停止 (ロック解除)** スタートする
排水してから脱水をします。
- 11** 異常音・振動がなく本体エラー表示などの異常がないことを確認する
- 12** **電源切/入** 電源を切る
- 13** 水栓を閉じる

故障かな？と思ったら

	症 状	確認してください
本 体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート/一時停止」を押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	<ul style="list-style-type: none"> ● 部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の設置が正しく行われていますか。 水平に設置する ➡32 ページ
洗 い ・ すす ぎ	給水前にパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物の量を検知しているためです。 布量の検知 ➡8 ページ
	少ない水量でパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「標準」「パワフル」「お好み」コースで、洗いの前に濃厚洗剤液かくはんを行います。 ➡13 ページ
	途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗濯物を後から追加した。 ・ 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・ 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ● 「標準」「パワフル」「お好み」コースで濃厚洗剤液かくはんは、水を追加しながら洗います。 ➡13 ページ
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。排水ホースを延長する場合 ➡29 ページ
	始めから高速で脱水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
風 乾 燥	乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣類の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 ● 3時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き不足時は、追加乾燥してください。 ➡18ページ
	運転が終了しても乾いていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 化繊の衣類を 1.5kg 以下にしてください。少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ● 脱水が不十分な衣類や化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
水 量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量は、洗濯物の量で決まります。化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。布量の検知 ➡8 ページ 自動設定水量を調節したい ➡23 ページ

症 状

確認してください

時 間

すすぎ前の排水・脱水時間が長い

- 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。

洗濯時間が長い

- 所要時間は、給水量毎分 15L で計算しています。15L 以下であれば、長くなります。
- あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
- 所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。

残時間表示が途中で変わる

音

運転終了後に「ジー」と音がする

- 凍結防止（残水排水）設定をしていませんか。排水バルブの水抜き音です。
→22 ページ

洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャプチャプ」と音がする

- 脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。

脱水中に一時停止すると「カタカタ」と音がする

- 急ブレーキがはたらいた音です。故障ではありません。

臭い

異臭がする

- 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。

処置 定期的に排水口を掃除してください。
臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。

- 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。

処置 洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。→25ページ
普段使わないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。

その他

据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る

- 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

衣類が黄変する

- 水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。

糸くずの付着が気になる










- すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。
- 水量を多めに設定してください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯の途中なのに運転が止まってしまった

- 上ぶたが閉まっていますか。
- 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。
- お好み設定方法を間違えていませんか。
- 槽洗浄中ではありませんか。(11 時間つけおきをします)
以上の原因でないときは、「こんな表示がでたら」→37 ページをご確認のうえ、お買上げの販売店にご相談ください。

故障かな?と思ったら




こんな表示がでたら

ディスプレイの表示	症状と考えられる原因	処置方法
	給水しない <ul style="list-style-type: none">● 水栓が開いていますか。● 給水口の網にゴミなどが詰まっていますか。→24ページ● 凍結していませんか。→22ページ● 断水していませんか。● 井戸水を使っていませんか。→24ページ	<p>点検後、</p>  を2回押す (運転を再開します)
	排水しない <ul style="list-style-type: none">● 排水ホースを確認してください。→28ページ<ul style="list-style-type: none">・ 倒し忘れたり、つぶれていませんか。・ 途中15cm以上、高くなっていませんか。・ 排水口がふさがれていませんか。● 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていますか。	
	脱水しない <ul style="list-style-type: none">● 洗濯物が片寄っていませんか。● 本体が傾いたり、ガタついていませんか。→32ページ	
	ふたロック関係異常 <ul style="list-style-type: none">● 上ぶたはしっかり閉まっていますか。● すすぎ、脱水、風乾燥、槽洗浄運転中やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。	
E41・E42・E43・E44表示で調べても直らない場合 →ふたロック装置の故障の恐れがあります。電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に、点検・修理を依頼してください。		
	運転しない(一時停止している) <ul style="list-style-type: none">● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
	運転後表示する <ul style="list-style-type: none">● 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。→22ページ	
	上ぶたが開かない <ul style="list-style-type: none">● チャイルドロックを設定していませんか。→5ページ	
 など	制御部品の点検や修理に調整が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に 初期化をお試ください

外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に動かない場合があります。
初期化をしてください。購入時の設定に戻ります。自動設定水量の調節のみ、解除しない限りは戻りません。
自動設定水量の調節については、23 ページ「こんなときは」をご参照ください。

初期化の方法

- 1**  電源を入れる
- 2**  約 6 秒間押し続ける
「ピー」となり、初期化が完了します。
- 3**  電源を切る



再度電源を入れて、
動作を確認してください。

※ 異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買上げの販売店にご連絡ください。

お願い

故障など、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
→洗濯物は手洗いなどをしてください。

別売

ご要望の際は、お買上げの販売店または「お客様相談室」にご相談ください。

- 糸くずフィルター（消耗品:サービス部品扱い）
「イトクスフィルター45H1」で発注してください。
→24ページ「お手入れ(糸くずフィルター)」をご参照ください。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	全自動電気洗濯機	品番	YWM-T45LW/K	YWM-T55LW/K
洗濯方式	うず巻式	標準洗濯容量	4.5kg	5.5kg
外形寸法	幅554×奥行568×高さ890 (mm)	標準脱水容量	(乾燥時の布質量)	(乾燥時の布質量)
製品質量	26kg	標準水量	42L	47L
運転音	(洗い時) 40dB (脱水時) 48dB	標準使用水量	85L	90L
水道水圧	0.03 ~ 1MPa (0.3 ~ 10kgf/cm ²)	<small>(シャワーすぎ+ためすぎ回)</small>		
電源	100V・50Hz/60Hz共用	定格消費電力	300/350W (50/60Hz)	310/360W (50/60Hz)

- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、(社)日本電機工業会基準の測定値です。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^[注1]を含有していません^[注2]。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)
[注1] 「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、
「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
[注2] 対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

修理サービスについて

(1) 保証書(別添付)

- この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。

(2) 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は内部機構をさわらずに(保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。)電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときはお買上げの販売店または「お客様相談室」にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

(3) 補修用性能部品の保有期間

この電気洗濯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年(国内)です。

(4) 外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

(5) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(6) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または「お客様相談室」にお問い合わせください。
● ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、「お客様相談室」にお問い合わせください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買上げの販売店または「お客様相談室」にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

株式会社ヤマダホールディングス

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	26~32ページの記載内容による標準設置
負荷条件	負荷(機種による)	YWM-T45LW/K : 4.5kg YWM-T55LW/K : 5.5kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03~1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	34分/33分(50Hz/60Hz)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

修理サービスについて ● 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

愛情点検

長年ご使用の全自動電気洗濯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手)
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。

こんなことはありませんか

電源プラグにほこりやごみがたまっている。



ほこりやごみを取り除いてください。

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

【お客様相談室】

TEL 0120-258-260 (無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号

受付時間：午前10時～午後7時(元日のみ休日)

愛情点検

品番	YWM-
お買上げ日	年 月 日
お買上げ店名	電話 () -